

## 一般演題4-5

### いわゆる「鞭打ち症」に対する高気圧酸素療法 (HBO) の治療経験

井上 治<sup>1), 2)</sup> 門口理恵<sup>1)</sup> 平間美智子<sup>1)</sup>  
比嘉佳子<sup>1)</sup> 針谷加奈子<sup>1)</sup> 喜屋武真由子<sup>1)</sup>

1) 江洲整形外科クリニック

2) 琉球大学医学部附属病院 高気圧治療部

【目的】 鞭打ち症は、頸椎捻挫に神経根症状、脊髄・自律神経症状を合併し、重症化と長期化を来すことも多い。HBOは急性期の脊髄症に適應され、腰部脊柱管狭窄症や頸椎症などの神経根症状にも有効とされ<sup>1), 2)</sup>、筋の緊張を緩和し組織修復を促進することから鞭打ち症に対するHBOの治療効果を検討した。

【症例及び治療】 平成24年1月の開院以来、追突事故などで受診し、鞭打ち症の診断でHBOを行った54例、男30例、女24例、21～73歳(平均40歳)を検討した。頸椎の後弯化(39%)、椎間板狭小化(50%、1椎間板以上)、椎間孔狭小化(39%、1椎間孔以上)などの既存症を認めた。HBOは一人用高気圧治療装置(川崎エンジニアリング製)を用い、加減圧30分で2.0ATA、60分を行い、薬物療法、トリガーポイント注射、カラー装着(頸椎固定)、リハビリ(頸椎牽引、マッサージなど、発症1ヶ月以降)などを併用した。

【結果】 HBOは、26例(48%)が受傷後7日以内、20例(37%)が3ヶ月以内、8例が4ヶ月～3年で開始した。1回のみ12例、2回6例で、耳管通気不全、閉所恐怖、仕事が休めない、などが理由であった。1、2回のみ施行例を除き、チュービング施行4例を含む36例(67%)にHBOを32～311日間(平均103日間)に4～79回(平均24回)施行した。4回以上施行例におけるHBO前後の症状を4段階(大・中・小・無)で評価した。他覚所見では、頸肩部圧痛(大:軽い指圧で激痛、中:軽い指圧で痛み、小:指圧で痛み、無:指圧で痛み無し)は1.4段階改善し、頸椎伸展痛(大:伸展不能、中:軽い伸展で痛み、小:伸展で痛み、無:伸展で痛み無し)は1.4段階の改善が得られた。自覚所見では「頭痛」を訴えた23例中16例(69%)、「目まい」の7例中6例(86%)、「痺れ」の10例中7例(70%)で改善が得られた。またHBOを4回以上行った36人にアンケート調査し、

22人(61%)の回答が得られた。「HBOは有効だった」21人、無効1人、「毎回HBO直後に改善を自覚」12人、時々自覚9人、「症状の増悪」無かった17人、たまにあった4人、「薬、注射、リハビリと比べ」より有効7人、同じ位有効13人、より効果少ない1人、「HBOを人にも勧める」16人、症状強い時だけ6人、「HBOを続けても効果は変わらない」17人、減る4人、「チュービングの価値ある」11人、不明11人(チュービングの経験がないので不明)であった。

【考察】 鞭打ち症と言われる病態は「外傷性頸部症候群」であり、頸椎捻挫による頸肩部痛や頸部硬直に、頸性の頭痛や目まいが惹起され、上肢への放散痛や痺れ、筋力低下などの神経根症状、深部腱反射亢進などの脊髄症状などを合併することもある。また疲労感や集中力の低下、耳鳴りや動悸などの自律神経失調(バレ・リュウ型)を訴えることも少なくない。従って「鞭打ち症に対するHBO」は「脊髄神経疾患(非救急的保険適應)」に該当すると考えられる。さらに既存症として頸椎椎間板症を半数近くに認め、難治性要因もある。一般的治療として消炎鎮痛剤や筋弛緩剤、トリガーポイント注射、頸椎カラーによる局所の安静などが行われるが、頸椎牽引やマッサージなどは頸部組織の損傷が大きいと急性期には症状が増悪することも少なくない。一方、HBOは、筋の緊張を緩和し、組織修復を促進することから捻挫や肉離れ、筋区画症候群(救急的保険適應)にも有効であり、鞭打ち症においても一時的な症状の改善にとどまらず、治療期間の短縮に貢献し得る。

【まとめ】 「鞭打ち症」は難治性になる要因が多く、一般的治療だけでは十分な治療効果が期待出来ないが、HBOは特に急性期に有効であり、急性期以降はリハビリとの併用効果も期待される。またHBO毎に症状の改善を体感できる利点がある。

#### 【参考文献】

- 1) 加藤剛ら: 高気圧酸素療法による腰部脊柱管狭窄症の保存療法. J.Spine Res.1:1242-1247,2010.
- 2) 井上治ら: 脊髄症性神経根障害に対する高気圧酸素療法の有効性.日整会誌 17:228, 2006.